

勢ぞろい喧嘩若衆（1955）

メディア 映画

ジャンル

製作国 日本

色彩 B&W

時間 86分

初公開日 1955/01/15

【解説】

歌舞伎でおなじみのテーマである白浪五人男を、東映のスターを総動員して映画化した豪華娯楽作品。川口松太郎の原作を「里見八犬伝」五部作の村松道平が脚色し「霧の小次郎」六部作の佐伯清が監督した。

主である松山豊後守の再興を願い、改易の際に粉失した家宝の名刀「三神丸」を探す日本駄右衛門、弁天小僧菊之助、忠信利平、赤星十三郎、南郷力丸の五人。三神丸に将軍家康のお墨付を添えて直訴すれば、三万五千石の再興を許されるのだ。菊之助を慕う三吉野の看板娘お初は、松山家の家臣である酒井栄之介に斬られ絶命。浜松屋に三神丸があることを知った菊之助は文金高島田の令嬢姿に変装し、浜松屋を訪れるのだったが…。

【クレジット】

監督 佐伯清

企画 マキノ光雄

星野和平

田口直也

原作 川口松太郎

脚本 村松道平

撮影 三木滋人

美術 桂長四郎

音楽 清瀬保二

出演 片岡千恵蔵

中村錦之助

東千代之介

堀雄二

星美智子

高千穂ひづる

大友柳太朗